

2012年1月期11月度 月次業績動向 (2011年10月21日～2011年11月20日)
会社名 ピープル株式会社

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位:千円)

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2011年1月期 11月度	2012年1月期 11月度	前年 同月比	10/1/21～ 10/11/20	11/1/21～ 11/11/20	前年 同期間比	09/11/21～ 10/11/20	10/11/21～ 11/11/20	前年 同期間比
売上高	421,591	350,117	83.0%	2,375,774	2,320,368	97.7%	2,929,466	2,860,280	97.6%
営業利益	133,839	104,233	77.9%	320,142	265,589	83.0%	381,107	325,719	85.5%
経常利益	136,575	106,132	77.7%	334,292	268,750	80.4%	423,401	327,507	77.4%
税引前利益	136,575	106,132	77.7%	334,292	266,846	79.8%	423,396	325,606	76.9%
流動資産	2,083,284	2,153,080	103.4%						
固定資産	277,031	171,480	61.9%						
流動負債	425,308	398,310	93.7%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,885,007	1,876,249	99.5%						
総資産	2,360,315	2,324,559	98.5%						

【2012年1月期 第4四半期予想】
(2011/12/2発表)

〔第4四半期会計期間(10/21～2012/1/20)予想〕

- ・売上高8億30百万円(前年同期間比13.7%減)
- ・営業利益98百万円(同比49.6%減)

〔通期(2011/1/21～2012/1/20)予想〕

- ・売上高28億00百万円(前年同期間比4.0%減)
- ・営業利益2億59百万円(同比31.9%減)

商品カテゴリー一名	2011年1月期 11月度	2012年1月期 11月度	当月 構成比	10/1/21～ 10/11/20	11/1/21～ 11/11/20	当期間 構成比	09/11/21～ 10/11/20	10/11/21～ 11/11/20	当期間 構成比
乳児・保育玩具	162,701	136,959	39.1%	948,662	873,189	37.6%	1,122,848	1,075,407	37.6%
女兒玩具	93,041	119,267	34.1%	532,840	570,274	24.6%	748,106	771,821	27.0%
遊具・乗り物	95,187	76,164	21.8%	609,930	616,967	26.6%	716,773	720,589	25.2%
その他	70,662	17,727	5.0%	284,341	259,937	11.2%	341,738	292,463	10.2%
合計	421,591	350,117	100.0%	2,375,774	2,320,368	100.0%	2,929,466	2,860,280	100.0%

11月度新発売商品

商品カテゴリー一名	商品名	発売日	標準小売価格(税込)
遊具・乗り物	「トドラーカー・マークII」	2011年10月31日	¥17,745

X'mas商戦にむけた仮需要出荷が占める当11月度は、突然の想定外の問題に見舞われ、特定の商品において、海外販売や国内仮需要出荷の売上下方修正を余儀なくされました。

当該問題は、既に前10月度実績を含む第3四半期実績、及び、第4四半期予想に既に織り込まれてご報告しておりますが、直接影響した当11月度売上高は、3億50百万円、前年同月対比では17%減まで下回りました。詳細は次の通りです。

タイの洪水による製造協力工場の活動停止により、米国向け主力商品「ピタゴラス・プレートタイプ」が米国X'mas需要に向け、大きくまとまった生産出荷の矢先で製造停止に追い込まれました。当該アイテムは米国ウォールスリートジャーナルで欠品のニュースが報道されるほどの人気商品であるだけに、市場品薄感から高額で売買される影響まで出ています。又、日本国内でも当該商品は年末直前に5年ぶりのまとまった量のコマーシャル投下で前年を超える好調の最中に入荷停止となり、当月だけでなく次月12月度への影響を予想しています。対策に全力を尽くしておりますが、生産再開の見通しは今だ不透明です。

又、中国では年末重点アイテム「やりたい放題ビッグ版」等の製造工場の製造委託契約違反が露呈し、知育・乳幼児商品の入荷大幅遅延が当月に起きました。「やりたい放題ビッグ版」は流通期待も大きく、多くの販売店がチラシ掲載し、その増販活動で当月特有の仮需要出荷が予定されていましたが、対応不能の事態を招きました。又、乳幼児玩具では10アイテムが1ヶ月以上欠品し、当月売上に影響しました。当11月では、次月12月度供給再開に向け、やむを得ず、急遽工場移動を決断する運びとなりました。

以上、大きな二つの問題の一方、女兒玩具では、お人形の冬季限定品等が早期完売する等、仮需要出荷も順調に進み、遊具・乗り物カテゴリーでは、ベビーカー代わりに三輪車「トドラーカー・マークII」(税込17,745円)を発売してX'mas商戦にスタートを切る等、当11月度売上を支えました。